

製品情報

本製品の概要および仕様、ご使用にあたっての注意事項を説明しています。
また、正しく動作しないなど、困ったときの対策を説明したFAQを掲載しています。
なお、このマニュアルは、WRC-733FEBK-R(2.4G/5GHz対応)とWRC-300FEBK-R(2.4GHz対応)共通です。WRC-300FEBK-Rは、11ac/11a (5GHz) 規格には対応していません。

本製品の利用方法については、各マニュアルを参照してください。

親機の電波を中継させる

別紙「かんたんセットアップガイド」をお読みください。

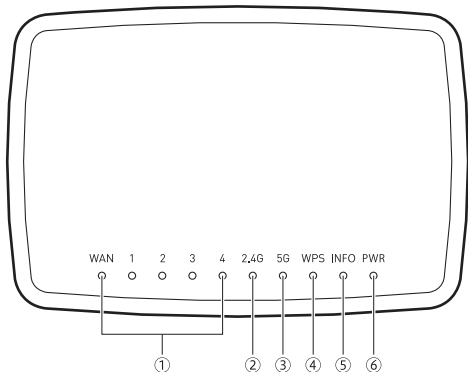
製品情報/FAQ（困ったときは）

- サポートへご連絡する前に
本マニュアルをお読みください。
- サポートについて
別紙「かんたんセットアップガイド」のP4をお読みください。

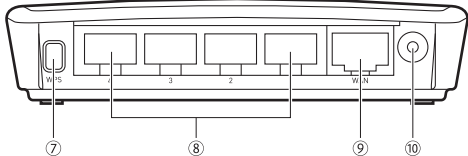
・アクセスポイントモード利用する場合はユーザーズマニュアルをご参照ください。
「ユーザーズマニュアル」は、エレコム ホームページよりダウンロードしてください。
→ <http://www.elecom.co.jp/support/download>

各部の名称とはたらき

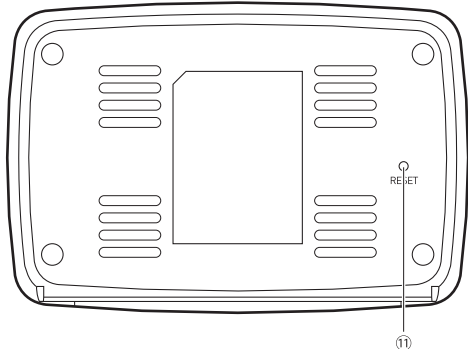
上面



背面



底面



		中継器モード	アクセスポイントモード
①	WANランプ(青色)	点灯:有線LAN接続のパソコンやネットワーク機器とリンクが確立しています。 消灯:ケーブル未接続の状態です。	
	1〜4ランプ(青色)		
②	2.4G WLANランプ(青色)	2.4GHz帯(11n/g/b)および5GHz帯(11ac/n/a)の接続状況を表示します。 ※WRC-300FEBK-Rは、2.4GHz帯(11n/g/b)専用です。 「5G WLANランプ」はありません。 点灯:該当する帯域を使用する無線親機と接続中です。 点滅:該当する帯域を使用する無線親機と接続を開始して10秒以内の状態です。 消灯:該当する帯域を使用する無線親機がない状態です。	2.4GHz帯(11n/g/b)および5GHz帯(11ac/n/a)の接続状況を表示します。 ※WRC-300FEBK-Rは、2.4GHz帯(11n/g/b)専用です。 「5G WLANランプ」はありません。 点灯:該当する帯域を使用する無線クライアント(無線子機)と接続中です。 点滅:該当する帯域を使用する無線クライアントと接続を開始して10秒以内の状態です。 消灯:該当する帯域を使用する無線クライアントがない状態です。
③	5G WLANランプ(青色)		
④	WPSランプ(赤色)	点滅:WPS設定ボタンを押してWPS機能を実行している状態です。約2分間、0.5秒間隔で点滅します。 消灯:WPS機能を実行していない状態です。	
⑤	INFO(お知らせ)ランプ(赤色)	点滅:アップデート可能なファームウェアがサーバ上にあります(ファームウェアのアップデート通知機能が有効な場合のみ)。またアップデート作業中や初期化中も点滅します。 ※APモードご使用時は、このランプは消灯したままになります。	
⑥	PWR(パワー)ランプ(青色)	点灯:本製品の電源が入った状態です。 消灯:本製品の電源が切れた状態です。	
⑦	WPS設定ボタン	WPS機能搭載の無線親機と接続するときに使用します。使用するときは、2秒以上押しします。	
⑧	1〜4ポート	パソコンやネットワーク機器を、有線LANで本製品に接続するためのポートです。	
⑨	WANポート(*)		
⑩	DC IN(電源ジャック)	本製品に付属のACアダプタを接続します。本製品に付属以外のACアダプタを接続しないようにしてください。	
⑪	RESETボタン	このボタンを10秒以上押しした後に離すと、INFOランプが点滅し、本製品の設定値が初期化されます(工場出荷時の状態に戻ります)。 INFOランプ点滅中は、電源を切らないでください。	

※本ポートはWANと記載がありますが、1〜4ポートと同じく、LANポートとしてご利用いただけます。

おもな仕様と工場出荷時の設定値（初期値）

■おもな仕様 ※はWRC-733FEBK-Rのみ対応

規格		無線：IEEE802.11ac®(5G帯)/IEEE802.11n(2.4G/5G帯)/IEEE802.11a®(5G帯)/IEEE802.11g(2.4G帯)/IEEE802.11b(2.4G帯) 有線：IEEE802.3u(10BASE-TX)/IEEE802.3(10BASE-T)
データ転送速度(無線)		11ac：最大433Mbps※、11n：最大300Mbps、 11a：54/48/36/24/18/12/9/6Mbps※、 11g：54/48/36/24/18/12/9/6Mbps、11b：11/5.5/2/1Mbps
アンテナ方式	WRC-733FEBK-R	5GHz帯：送受信×1本、2.4GHz帯：送受信×2本
	WRC-300FEBK-R	2.4GHz帯：送受信×2本
データ転送速度(有線)		10/100Mbps(自動判別)
ポート数(有線)		LANポート：5ポート ※いずれもAuto MDI/MDI-Xに対応
消費電力	WRC-733FEBK-R	約4.9W
	WRC-300FEBK-R	約2.9W
動作温度/動作湿度		0〜40℃/90%以下(結露なきこと)
外形寸法		幅107×奥行72×高さ25mm
質量		約86g(ACアダプタ含まず)

■設定ユーティリティの工場出荷時の設定値

ログイン時のユーザー名とパスワード	ユーザー名：admin パスワード：admin パスワード(admin)は、変更することを強くお奨めします。
設定画面ログイン用IPアドレス	192.168.2.251(初期設定※)

※既に無線ルーターと接続を行っている場合、本製品のIPアドレスは自動的に変更されています。接続先の無線ルーターのIPアドレスをご確認の上、末尾のIPアドレスを251としてブラウザに入力してください。
(例)
接続先ルーターのIPアドレスが192.168.200.1の場合
本製品のアドレスは192.168.200.251となります。

■無線LAN関係の工場出荷時の設定値（初期値）

SSID：2.4G SSID→elecom2g-XXXXXX 5G SSID→elecom5g-XXXXXX
暗号化方式：WPA2-PSK(AES)
暗号キー(パスワード)：本体の暗号キーラベルに記載(下記参照)
※5G SSIDは、WRC-733FEBK-Rのみです。

暗号キーについて 暗号キーは、本体底面の暗号キーラベルおよび付属の設定情報シートに記載されています。

設定情報シート

設定情報シート(初期値)

2.4G SSID elecom2g-1234ab

暗号化方式 WPA/WPA2 AES

暗号キー 1234567890123

※暗号方式/暗号キーは全SSID共通です。

＜管理画面へのアクセス方法＞

IPアドレス 192.168.2.1

ユーザー名 admin

パスワード admin

設定用QRコード(QR link専用)

みほん

暗号キーラベル

2.4G SSID: XXXXXXXXXXXX

5G SSID: XXXXXXXXXXXX

Key: XXXXXXXXXXXX

※5G SSIDの記載はWRC-733FEBK-Rのみです。

2.4GHz帯使用の無線機器について

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の調理器具・産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。

2. 万が一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止した上、弊社サポートセンターにご連絡頂き、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

1

安全にお使いいただくために

本紙では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係）への組み込みは考慮されていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

警告

万一、異常が発生したとき。
本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。

異物を入れないでください。
本体内部に金属類を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。故障、感電、火災の原因となります。
※万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。

落雷の恐れがあるときや雷発生時は、いったん電源を切って使用を中断してください。
感電、火災、故障の原因となります。

製品には、ACアダプタまたは電源コードが同梱されています。
製品に同梱されているACアダプタまたは電源コードは、他の電子機器では使用しないでください。仕様の違いにより、火災・故障の原因となります。

水気の多い場所での使用、濡れた手での取り扱いはおやめください。
感電・火災の原因となります。

分解しないでください。
ケースは絶対に分解しないでください。感電の危険があります。分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。

表示された電源で使用してください。
ACアダプタまたは電源コードは必ずAC100Vのコンセントに接続してください。

ACアダプタまたは電源コードを大切に。
ACアダプタまたは電源コードのコードは破損しないように十分ご注意ください。コード部分を持って抜き差ししたり、コードの上にものを乗せると、被服が破れて感電／火災の原因となります。

36～64chは、屋外で使用しないでください。
電波法により、W52、W53は屋外の使用が禁止されています。

FAQ（困ったときは）

Q1： インターネットに接続できません。

A1： インターネットに接続できない原因は様々なことが考えられます。上記案内の「えれさば」サイトを参考にして、操作をやり直してください。

Q2： 無線LANからインターネットに接続できません。

A2： 以下のことを確認してください。

①設定後、すぐにはつながない場合があります。
2～3分ほどお待ちいただき、再度お試しください。

②特定の子機（スマートフォンなど）のみがインターネットに接続できない場合は、子機側に問題がある可能性があります。
子機側の説明書などを確認し、正しい設定を行ってください。

子機側の無線機能をオフにしている場合
無線機能をオンに変更してください。

子機側のIPアドレスが「手動」になっている場合
「自動取得」に変更してください

③全ての子機（スマートフォンなど）がインターネットに接続できない場合は、親機（無線ルーターなど）あるいは本製品に問題があるため、原因の切り分けが必要です。

まずは、本製品の電源を落とした後、親機のそばに移動して、インターネットに接続できるか確認してください。

接続できない場合、親機側に問題がある可能性があります。親機側の説明書などを確認し、正しい設定を行ってください。

接続できる場合は、本製品に問題がある可能性があります。「かんたんセットアップガイド」を確認し、正しい設定を行ってください。

2.4Gと5GのLEDランプが消灯（圏外）の場合

本製品を障害物が無い場所やより親機に近い場所へ移動してください。

親機の設定を変更した場合

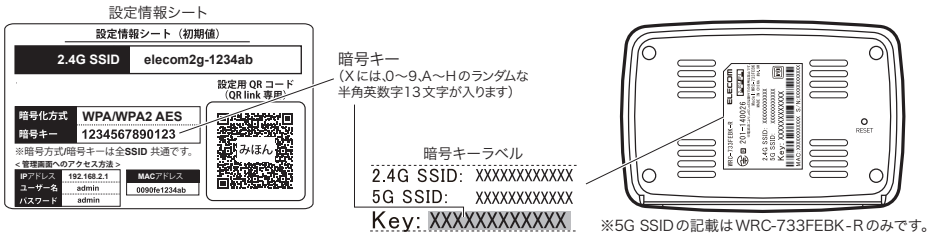
本説明書を確認して、再度本製品の設定を行ってください。

親機が（不）特定機の接続を許可しない設定の場合

親機側の説明書などを確認し、設定を解除してください。

Q3： 初期状態のSSIDと暗号キーが判りません。

A3： 本製品の底面に暗号キーラベルが貼り付けてあり、暗号キーを確認することができます。



Q4： 本体底面に記載されている暗号キーを入力しても、うまく接続できません。

A4： 暗号キーを入力しても接続できない場合、入力した文字が間違っている可能性があります。以下の点に注意して、もう一度入力してください。

- キーは、半角英数字13文字です。
- アルファベットの大文字と小文字が区別されます。本製品の初期値では大文字のみ使用しています。
- 使用されている文字は以下の英数字だけです。それ以外の文字は入力ミスを防ぐため、本製品の初期値では、暗号キー

暗号キー使用文字 0123456789ABCDEF GH

■表示について

この「安全にお使いいただくために」では以下のような表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

	警告	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。
	注意	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

	丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されている場合があります。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。
	塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されている場合があります。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かななければならないことを意味します。

注意

ACアダプタまたは電源コードのコードはなるべくコンセントに直接接続してください。タコ足配線や何本もの延長したテーブルタップの使用は火災の原因となります。

ACアダプタまたは電源コードのコードは必ず伸ばした状態で使用してください。束ねた状態で使用すると、過熱による火災の原因となります。

通気孔はふさがないでください。過熱による火災、故障の原因となります。

高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用／保管は避けてください。

ラジオ・テレビ等の近くで使用しますと、ノイズを与える事があります。また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置があるとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離れてご使用ください。

Q5： 親機と中継器を接続したら、中継器のSSIDで接続できなくなりました。

A5： 親機との接続設定を行うと、中継器のSSIDは親機と同じSSIDになります。親機のSSIDとセキュリティ設定で接続してください。詳しくは、PDF版「ユーザーズマニュアル」にあるセキュリティ関連の説明ページをお読みください。
※ユーザーズマニュアルは、エレコムホームページからダウンロードしてください(<http://www.elecom.co.jp/>)。

Q6： 電波は届いているのに、無線接続が切れます。

A6： 使用中のチャンネルが他の無線機器と干渉している可能性があります。親機の電源を入れ直してください。電源を入れなおすことでチャンネルが変更される場合が有ります。入れなおしても変わらない場合は、親機の設定変更を行い、チャンネルを手動で変更してください。

Q7： WDS機能を使用したい。

A7： 本製品はWDS機能を搭載していません。
(本製品は、ユニバーサルリピーターです。)

Q8： Webブラウザ上で、管理画面が表示されません。

A8： 以下のことを確認してください。

①本製品と端末が正常に無線接続できていない場合があります。
本製品のそばに端末を移動してから、再度お試しください。

②親機と接続している場合は、親機側のIPアドレスを確認して下さい。
親機側とセグメントを合わせる必要があります。
〈例〉
親機のIPアドレスが **192.168.3.1** の場合
本製品のIPアドレスは、**192.168.2.251** から **192.168.3.251** となります。

Q9： WPS機能を使用したら、今まで無線LANで接続できていたパソコンがつながらなくなりました。

A9： 今まで使用してきたパソコンの無線アダプターが「WPS」機能に対応している場合は、ご使用の親機のWPS機能を使用して再接続してください。本製品のWPS機能は「親機と本製品」の接続に用いる機能です。WPS機能に対応していない場合は、接続する全ての無線アダプターに対して、WPS機能を使用せずに、手動にて親機と接続するための無線LAN設定を行ってください。
※本製品が親機と無線接続できている状態であれば、親機に対する無線接続設定が完了している状態の子機は、本製品に自動的に接続可能です。

Q10： パソコンの内蔵無線LANで本製品に接続すると、〈資格情報入力〉画面が表示され、接続できません。

OS標準の無線設定を利用している場合、〈ワイヤレス ネットワークのプロパティ〉画面の【認証】タブにある「このネットワークでIEEE802.1x認証を有効にする」のチェックボックスがオンになっている可能性があります。確認のうえ、オンになっている場合はオフに変更してください。

Q11： 本製品が使用する無線の電波は、他の無線機器と干渉したりしますか。

A11： 本製品を2.4GHz帯で使用する場合、他の2.4GHz帯を使用する無線機器で干渉する可能性があります。そのため、Bluetooth製品、ワイヤレスマウス/キーボード、電子レンジなどと同時利用する場合、速度低下や無線通信不良の原因になることがあります。また、使用中のチャンネルに近いチャンネルを使用する無線アクセスポイントまたは無線ルーターが近隣にあると干渉する可能性があります。この場合はchを3ch以上離すことで改善することができます。

Q12： 本製品を工場出荷時の状態に戻す方法を知りたい。

A12： 本製品の電源が入った状態で、本体裏の底面にある「Resetボタン」を10秒以上押し続けます。この操作を実行すると、本製品に設定したすべての内容が「初期化され、工場出荷時の状態に戻ります。リセットボタンの位置については、本紙のP1「各部の名称とはたらき」を参照してください。

Q13： 5GHzのSSIDを中継したい。WPSで設定したが、中継の効果が感じられない。

A13： 本体LEDを見て、2.4GHzランプが点灯していたらWebUIから5GHzに変更し再度WPSで接続してください。